

豊富な部材、作図補助機能・技術計算機能を搭載。設計図・施工図の作成をサポートします。

3D作図

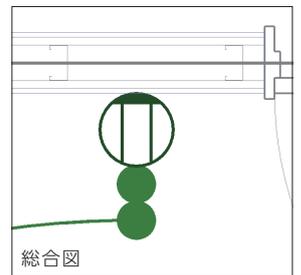
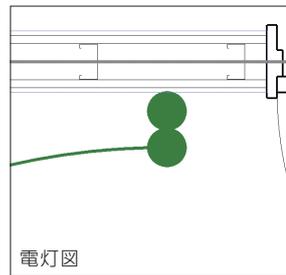
ケーブルラック、3Dケーブル、電線管、照明器具、スイッチ・コンセント、バスダクト、盤などの3D部材を豊富に搭載しています。建築や他設備との取り合い調整に必要な3次元作図が可能です。



取り回り検討や干渉回避しながらの3次元作図に対応。実際の施工イメージを事前に把握可能。

シンボル

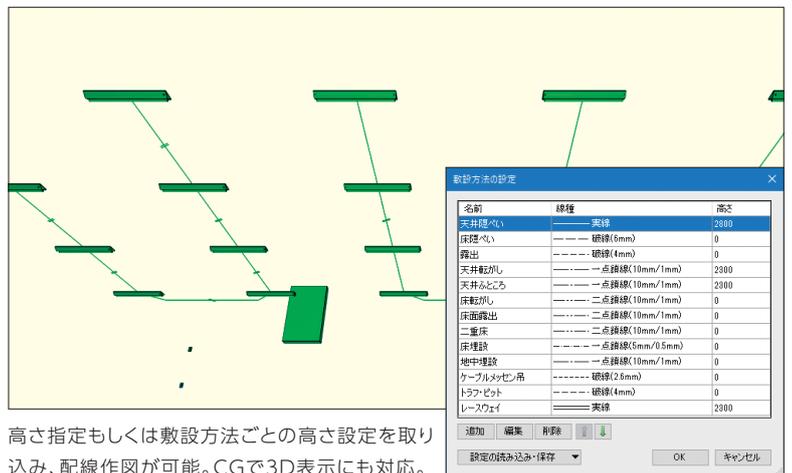
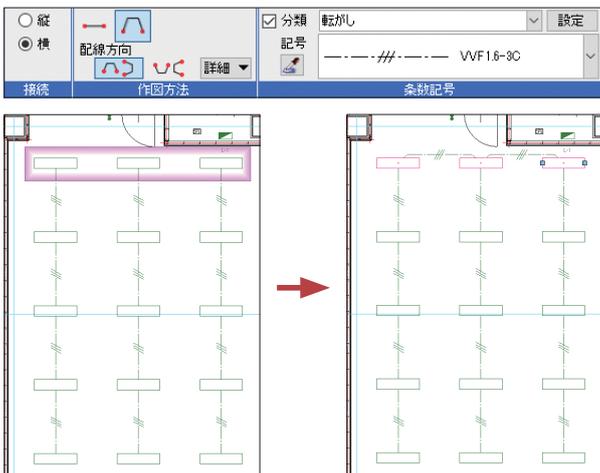
(一社)日本電設工業協会の「JECAシンボル」を搭載。シンボルに配光データ、負荷容量などの登録や、複線部材の割り当てが可能です。



シンボルのオフセットにより、1つのデータから複数の図面に展開が可能。

配線作図

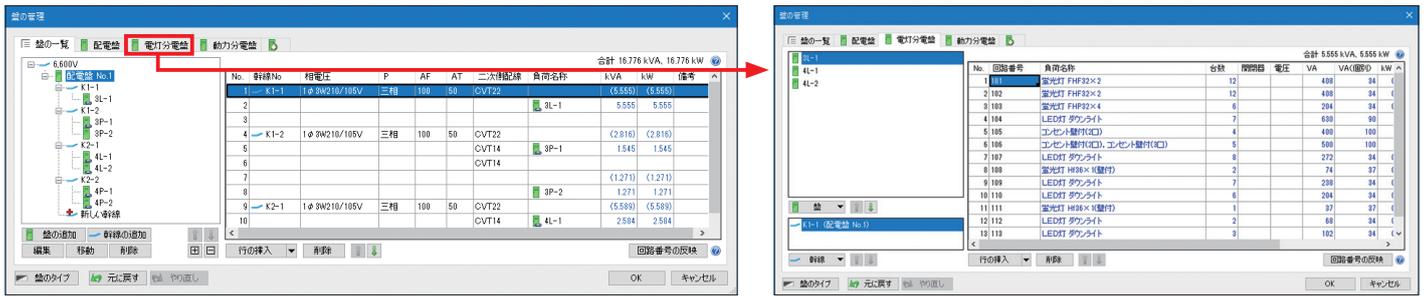
シンボルを範囲で選択することで、配線の一括作図が可能です。敷設方法ごとに設定した高さを参照して配線作図が可能です。配線とシンボルはリンクしているため、シンボルを移動すると、それに合わせて配線の形状が変わります。



高さ指定もしくは敷設方法ごとの高さ設定を取り込み、配線作図が可能。CGで3D表示にも対応。

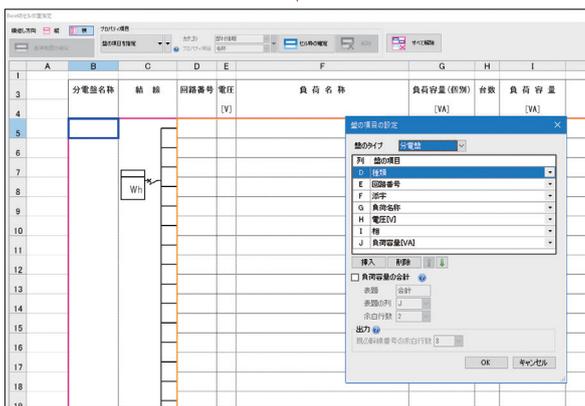
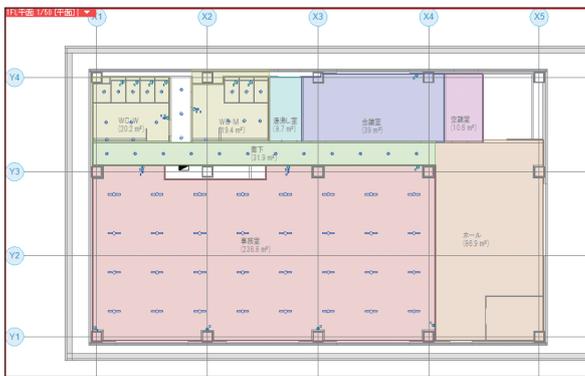
盤の管理

盤と幹線の繋がりを登録し、図面の情報より負荷容量を集計できます。全体・幹線ごと・盤ごとの管理が可能です。



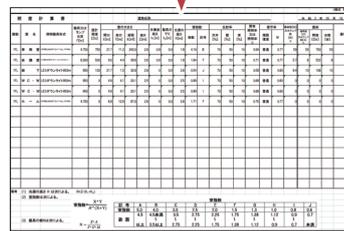
Excelデータリンク

属性情報をExcel形式で出力できます。機器表や発注表、分電盤表や電気負荷容量計算書などの帳票が作成できます。Excelに記載した部材情報をレブロに取り込むことも可能です。



照度計算書の作成・照明器具の自動配置

国土交通省 建築設備設計基準フォーマットで照度計算書を作成し、Excel形式での保存に対応しています。また、照度計算書を基に、指定した部屋に照明器具の自動配置が行えます。



照度計算書の作成



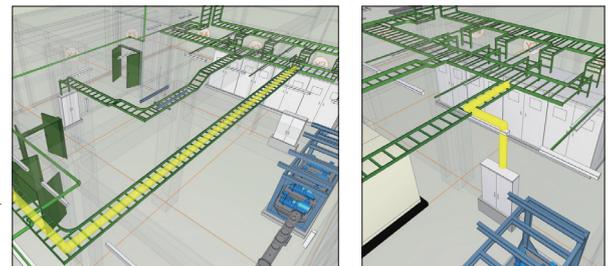
照明器具の自動配置



シンボルの配光データを基に照度計算を行い、手動での配置にも対応。

配線管理

ラックに敷設する配線やケーブルを設定し、図面に作図せずに拾い集計に反映します。



始点と終点要素を選択することで、ラック上の配線の軌跡を確認可能。

ケーブルラック・電線管のサイズ選定

ケーブルの外径サイズを基に、ラック・電線管のサイズ選定が可能です。ケーブル数を変更した場合の再計算も行えます。

ケーブルの選択

回路番号	ケーブル	外径
k1	CVT38	28
k2	CVT38	28
k3	CVT38	28
k4	CVT38	28
k5	CVT38	28
k6	CVT38	28
k7	CVT38	28

ケーブルラックの種

ケーブルの種類
 電力 通信 D:ケーブル外径 [詳細]

1.2 × (Σ(D + 10) + 60) = 345.6

ラックの幅 予備幅
 400 + 100 = 500mm

(100) ピッチ

電線管のサイズ

管内の配線太さ
 同一太さ 異なる太さ

A: 被覆物を含む電線の断面積 k: 電線管に取る場合の補正係数

電線管の内断面積 48 % > Σ(A × 本数 × k)

電線管サイズ 75

断面積の比率
 ケーブル 電線管
 180.49 % = 7,889.6 mm² : 4,084.2 mm²

システム管理

図面にプロットされた要素をツリー形式で系統化することが可能です。それぞれの盤や回路番号などの属性情報を可視化できます。照明器具などを各系統に仕分けを行うことで、負荷容量の合計値を表示・確認可能です。

(合計): 5,789 負荷容量[VA]

盤名称 3L-1

回路番号 312

同じ回路番号を同時に編集する

作図方法

点滅区分 イ + -

仮表示 自動カウントアップ

種類 イロハ

設定

シンボルに回路番号、点滅区分を設定可能。

拾い集計

配線や各3D部材の拾い集計が行えます。Excelへの帳票出力も可能です。

『ゾーン』機能により施工区分を定義することで、電気部材がどの施工区分に作図されているかを認識し、拾い分けを行うことも可能です。

拾い集計 (テンプレート編集)

集計方法名 芯・拾い

コメント (配管・スリットを芯で拾います)

振り分け方法 配管の設定 タクトの設定 電気の設定 スリップの設定 支持金物・支持鋼材の設定

電気配線の長さ

直線で拾う 直角で拾う 最短で拾う

高さを拾う(配線と器具の高さの差を長さに加える)

余長を拾う(器具に設定された余長を長さに加える)

部材名	表記方法
ケーブルラック	長さ (m)
ケーブルダクト	長さ (m)
レースウェイ	長さ (m)
バスダクト	長さ (m)
ケーブル	長さ (m)
電線管	長さ (m)
電気配線	長さ (m)

ゾーンの設定

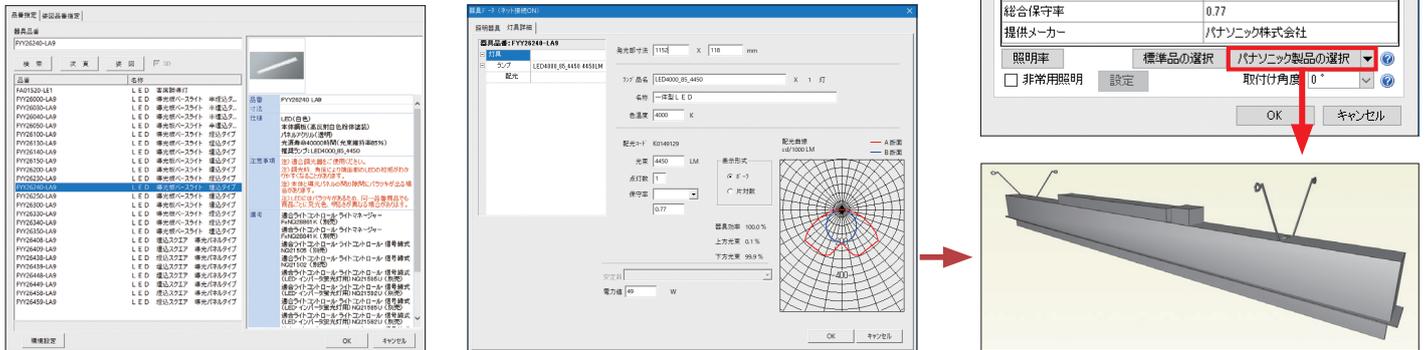
種類 施工区分

名称	色
シャット内	赤
屋外露出	黄緑
屋外埋設	緑
屋外機器周り	青
屋内露出	紫
屋内隠蔽	茶
屋内埋設	黄
便所露出	青
便所隠蔽	緑
便所床下	紫
便所埋設	黄
床上露出	紫
床上隠蔽	黄
主機械室	黄
谷階機械室	黄
多層建所隠蔽(浴室、厨房)	黄
床下ピット内(暗渠)	黄
コンクリート埋設	紫

名称	規格	数量	単位	備考
電気				
屋外露出				
ケーブルラック				
ケーブルラック				
直線ラック	600W×100H	17	m	
	800W×100H	18.4	m	
外直角L形ベントラック	600W×100H	3	個	
	800W×100H	3	個	
上下自在継ぎ金具	600W×100H	3	個	
	800W×100H	3	個	

パナソニック株式会社製 照明器具の利用

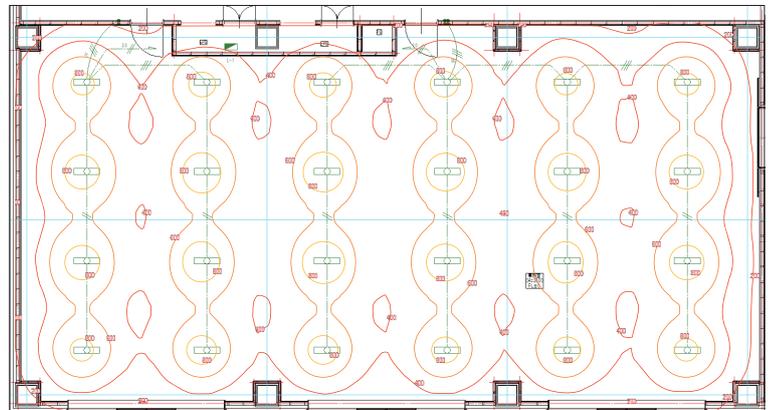
パナソニック株式会社の照明器具の利用が可能です。インターネット経由で常に最新の製品情報の中から選択し、3Dデータ、配光データや電力値などの属性情報が利用できます。また、照明器具のシンボルに、パナソニック株式会社製品を複線部材として割り当てが行えます。



照度分布図の作成

パナソニック株式会社の「ルミナスプランナー®」連携により、照度分布図を作成できます。照明器具の配光データは、レプロの標準品またはパナソニック製品から選択可能です。

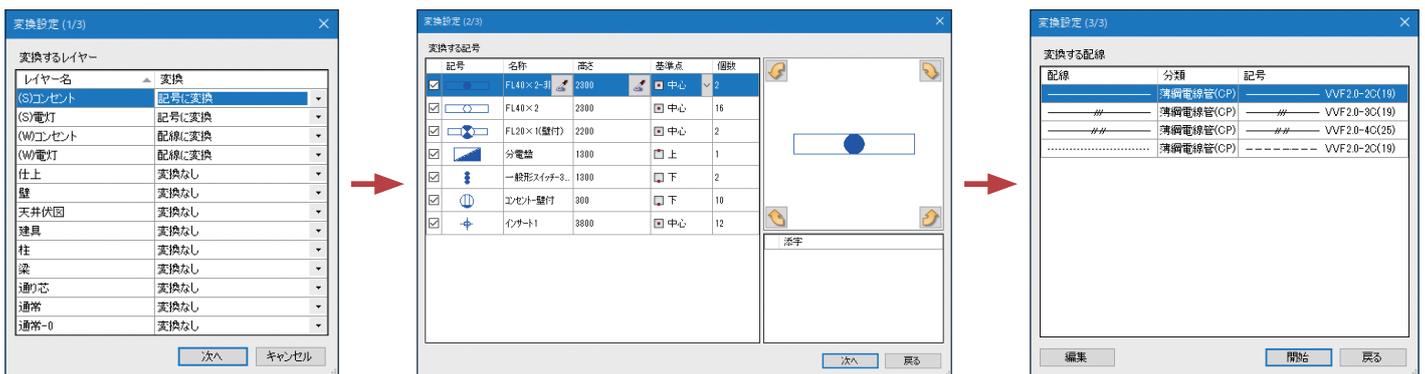
器具品番	FRL10-322(FSA42705A)-PX9	平均照度	545 lx
器具種類	FHF32W×2 埋込下照用バー(環境配慮型)	最小照度	145 lx
ランプ	FHF32EX-N-H(4950)	最大照度	924 lx
全光束	9900 lm	G1(最小/平均)	0.265
保守率	0.69	G2(最小/最大)	0.157
器具コード	K0098636		
取付高さ	2.3 m		
取付台数	24 台		



照明器具表・計算結果表も同時に作成可能。

2次元図面をレプロの図面に変換

DWG、DXF、JWWファイルで読み込んだ電気配線図に属性を付け、電気配線要素、単線記号要素に一括変換が行えます。



作図されているレイヤーに対し、配線または記号のどちらに変換するかを選択。

図面に作図された記号に、名称、高さなどを設定。

配線に条数記号を割り当て。

株式会社 NYK システムズ

<https://www.nyk-systems.co.jp/>

東京事業所 東京都千代田区神田和泉町1-9-2 住友不動産神田和泉町ビル

TEL (03) 5833-7172 (03)5833-7172(サポート専用)

大阪事業所 大阪府大阪市北区天神橋1-19-8 MF南森町3ビル

TEL (06) 6881-5052